

城南家保ニュース Vol.28-5

熊本県城南家畜保健衛生所

〒868-0042 人吉市蟹作町一本杉 1237-1

TEL 0966-22-3814 FAX 22-3617

メールアドレス jounankaho@pref.kumamoto.lg.jp

ホームページ <http://www.pref.kumamoto.jp/kahojounan>



米国における豚の水疱症例について

米国アイオワ州の2か所のと畜場において、7月8日～17日の期間で12例の豚の水疱症例が確認されました。これまでの検査において口蹄疫は全例陰性であり、Senecavirus Aというウイルスの関与が疑われています。

その症状は、**鼻部や口腔粘膜における水疱の形成・破裂、蹄周囲の潰瘍病変、急性の跛行、発症初期の発熱、食欲不振など、かなり口蹄疫に類似しているため、国内への病原体侵入に** 厳重な注意が必要となります。

なお、**現在のところ日本での発生報告はありませんが**、口蹄疫との鑑別が大変重要となりますので、**異常の早期発見・通報および飼養衛生管理基準の遵守**について、引き続き徹底していただきますようお願いいたします。



破裂した鼻の水疱



蹄冠帯の潰瘍病変

要指示医薬品の購入・使用には獣医師の診察が必要です

要指示医薬品とは、使用期間中に**獣医師の特別な指導が必要な**、農林水産大臣が指定する医薬品（**抗生剤、ホルモン剤、ワクチン等**）のことです。生産者の皆様は、**獣医師が家畜を診察したうえで発行する指示書なしに販売業者から要指示医薬品を購入することは出来ま**

せん。また、処方された要指示医薬品は、獣医師の指示を逸脱して使用してはいけません（逸脱の例：余った薬品を指示された個体以外の家畜に使用するなど）。

消費者に安全・安心な畜産物を提供するためには、生産者の皆様自らが動物薬事に関する法令のポイントを理解・遵守する必要があります。医薬品の使用に関してご不明な点があれば、速やかに獣医師または家畜保健衛生所にご相談ください。

平成28年度後期調整交配牛の選抜について

平成28年8月4日に開催された肉用牛改良推進委員会において、管内で生産された候補種雄牛が平成28年度後期調整交配牛に選抜されましたので、ご紹介します。

- ・名号：栄之郷12乃9（えいのごう12の9）
- ・生産地：あさぎり町
- ・血統：平茂晴一福之国一福桜（宮崎）
- ・直接検定成績：DG 1.43kg、365日齢補正体重 436.1kg、TDN 要求量 4.12kg
- ・直近の測定値：体重 617kg、体高 141.4cm (+0.2σ)

直接検定成績、体型、血統、きょうだい牛の肥育成績、母牛育種価等の情報を総合的に勘案し、本牛が今年度の後期調整交配牛として選抜されました。今回の選抜に伴い「晴国桜（はるくにざくら）」という新しい名前がつけられますが、「栄之郷」という名前にはA5等級の牛を数多く生産するように、という才藤氏の願いが込められているそうです。調製交配期間は12/1～2/28となり、基幹種雄牛への長い道程が始まります。活躍に期待しましょう！



近隣諸国における悪性伝染病発生状況

病名	発生地	発生日	畜種	型
口蹄疫	モンゴル	7月16日	牛	A型
高病原性鳥インフルエンザ	台湾	6月23日～7月3日	地鶏・がちょう	H5N8

8月1日現在

編集後記 (K.S)

猛暑のなかで防護服に身を固めての業務は何かの苦行か？と感じることもしばしば... ですが、伝染病を農場に絶対持ち込まない、そして、関係者のお手本になるんだ、という強い気持ちで職員一同頑張ってます！ご理解いただけると嬉しいです(^)